

月例統計報告（令和6年5月）

令和6年6月7日
企画振興部

1 秋田県の人口 （秋田県の人口と世帯（月報）（令和6年5月1日現在））	1
本県の総人口は、901,447人（男 426,228人 女 475,219人）	
前月に比べ、613人（0.07%）減少	
自然増減 1,275人 の減少（出生者 302人 死亡者 1,577人）	
社会増減 662人 の増加（県内への転入者 2,325人 県外への転出者 1,663人）	
この1年間では、17,060人（1.86%）の減少	
2 秋田県経済の動き	
(1) 製造業の生産動向 （鉱工業生産指数月報（令和6年3月分））	2
秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）	
季節調整済指数 100.3 : 前月比 5.5%上昇（4か月連続の上昇）	
原指数 104.2 : 前年同月比 1.0%上昇	
全国の鉱工業生産指数（令和2年=100）	
季節調整済指数 101.7 : 前月比 4.4%上昇	
(2) 雇用・労働情勢 （毎月勤労統計調査地方調査結果速報（令和6年3月分））	3
賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出	
現金給与総額 253,986円 : 前月比 2.7%増、前年同月比 2.7%増	
総実労働時間 142.3時間 : 前月比 1.3%増、前年同月比 2.6%減	
常用雇用指数 95.5（令和2年=100）	
: 前月比 1.2%減、前年同月比 0.7%減	
(3) 物価動向 （消費者物価指数（令和6年4月分））	4
秋田市消費者物価指数 110.0（2020年=100）	
前月比 0.4%上昇、前年同月比 3.1%上昇	
全国の消費者物価指数 107.7（2020年=100）	
前月比（季節調整値） 0.2%上昇、前年同月比 2.5%上昇	
(4) 景気動向 （秋田県景気動向指数（令和6年3月分））	5
先行指数 111.1 前月を1.1ポイント下回り、2か月連続で下降	
一致指数 77.5 前月を7.0ポイント上回り、2か月連続で上昇	
遅行指数 99.9 前月を0.2ポイント下回り、2か月ぶりに下降	
3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国）	6～7

1 秋田県の人口(「秋田県の人口と世帯(月報) (令和6年5月1日現在)」)

(1) 令和6年5月1日現在の本県の総人口は 901,447人(男 426,228人 女 475,219人)

となり、前月に比べ 613人(0.07%)の減少となった。

自然増減 1,275人の減少(出生者 302人 死亡者 1,577人)

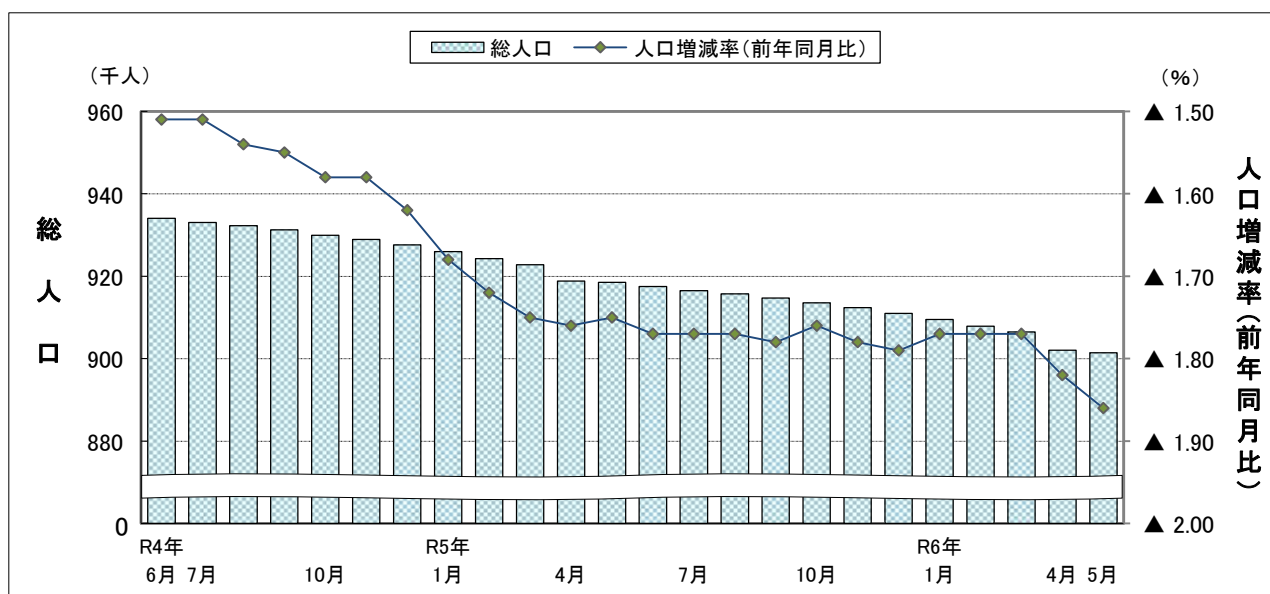
社会増減 662人の増加(県内への転入者 2,325人 県外への転出者 1,663人)

(2) この1年間では、17,060人(1.86%)の減少となった。

自然増減 14,363人の減少(出生者 3,540人 死亡者 17,903人)

社会増減 2,697人の減少(県内への転入者 12,052人 県外への転出者 14,749人)

(3) 世帯数は 384,829世帯となり、前月に比べ 1,237世帯の増加となった。



○自然増減と社会増減の推移

年 月	自 然 増 減			社 会 増 減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
2023年 4月	282	1,300	▲ 1,018	2,243	1,529	714	▲ 304
5月	344	1,407	▲ 1,063	905	824	81	▲ 982
6月	293	1,253	▲ 960	757	813	▲ 56	▲ 1,016
7月	302	1,298	▲ 996	963	785	178	▲ 818
8月	318	1,451	▲ 1,133	1,041	911	130	▲ 1,003
9月	316	1,460	▲ 1,144	792	822	▲ 30	▲ 1,174
10月	297	1,557	▲ 1,260	883	741	142	▲ 1,118
11月	262	1,618	▲ 1,356	607	659	▲ 52	▲ 1,408
12月	294	1,531	▲ 1,237	581	831	▲ 250	▲ 1,487
2024年 1月	292	1,718	▲ 1,426	569	797	▲ 228	▲ 1,654
2月	249	1,490	▲ 1,241	706	871	▲ 165	▲ 1,406
3月	271	1,543	▲ 1,272	1,923	5,032	▲ 3,109	▲ 4,381
4月	302	1,577	▲ 1,275	2,325	1,663	662	▲ 613
直近1年間の累計 (2023. 5～2024. 4)	3,540	17,903	▲ 14,363	12,052	14,749	▲ 2,697	▲ 17,060

(参考)

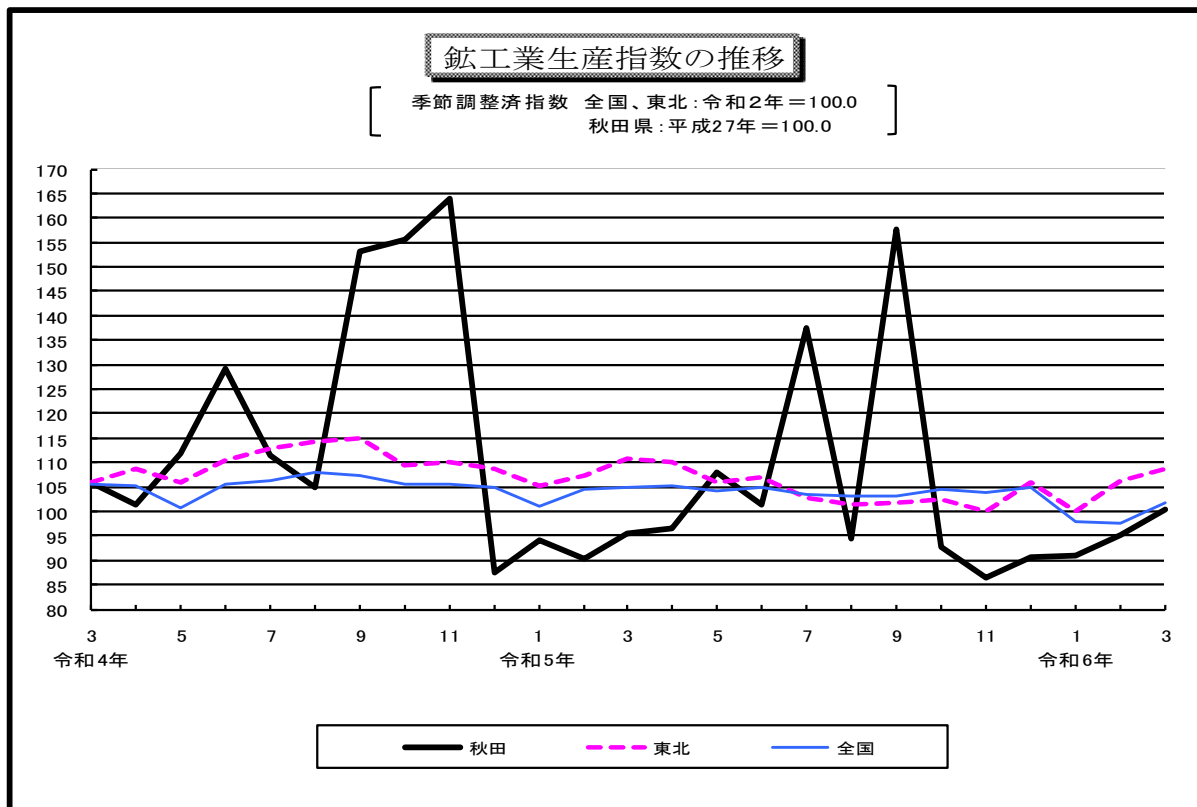
2022. 5～2023. 4の累計	3,908	17,561	▲ 13,653	12,384	15,052	▲ 2,668	▲ 16,321
--------------------	-------	--------	----------	--------	--------	---------	----------

2 秋田県経済の動き

(1)製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和6年3月分)」)

令和6年3月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が100.3(前月比5.5%増)となり、4か月連続で上昇した。また、原指数は104.2となり、前年同月と比べ1.0%の上昇となった。

なお、全国の季節調整済指数は101.7となり、前月比で4.4%の上昇となった。また、東北は108.8となり、前月比で2.4%の上昇となった。



○主な増減要因(季節調整済指数 平成27年＝100.0)

業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
化学工業	135.3	31.2	医薬品原薬
汎用・業務用機械工業	113.8	34.8	医療用具
生産用機械工業	156.2	28.5	その他の特殊産業用機械
□低下した主な業種			
食料品工業	205.5	▲ 9.7	清酒
鉄鋼・非鉄金属工業	72.3	▲ 13.5	電気金
金属製品工業	64.4	▲ 12.5	配管工事用附属品

※影響度の大きい順に並べたものである。

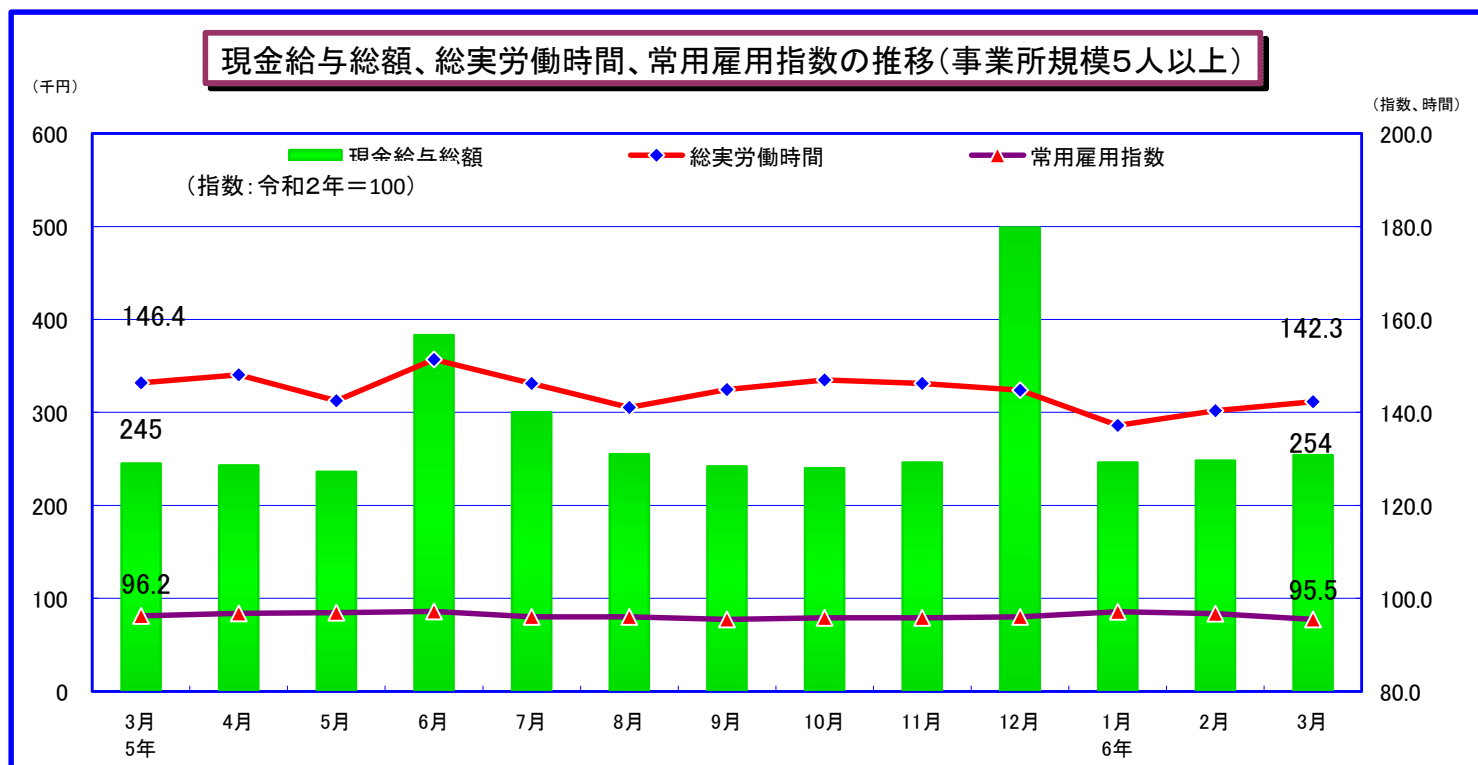
(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和6年3月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和6年3月の現金給与総額は253,986円となり、前月比で2.7%の増、前年同月と比べ2.7%の増となった。

総実労働時間数は142.3時間となり、前月比で1.3%の増、前年同月と比べ2.6%の減となった。

常用雇用指数は95.5となり、前月比で1.2%の減、前年同月と比べ0.7%の減となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
建設業	310,062	12.8
製造業	280,780	11.1
医療、福祉	284,528	8.6
減少した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
情報通信業	306,654	▲ 46.2
宿泊業、飲食サービス業	113,433	▲ 16.9
サービス業(他に分類されないもの)	197,039	▲ 9.9

2 総実労働時間

増加した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
情報通信業	150.0	10.3
運輸業、郵便業	198.3	9.6
卸売業、小売業	131.9	1.4
減少した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
宿泊業、飲食サービス業	98.8	▲ 15.3
建設業	156.7	▲ 7.7
サービス業(他に分類されないもの)	130.4	▲ 7.5

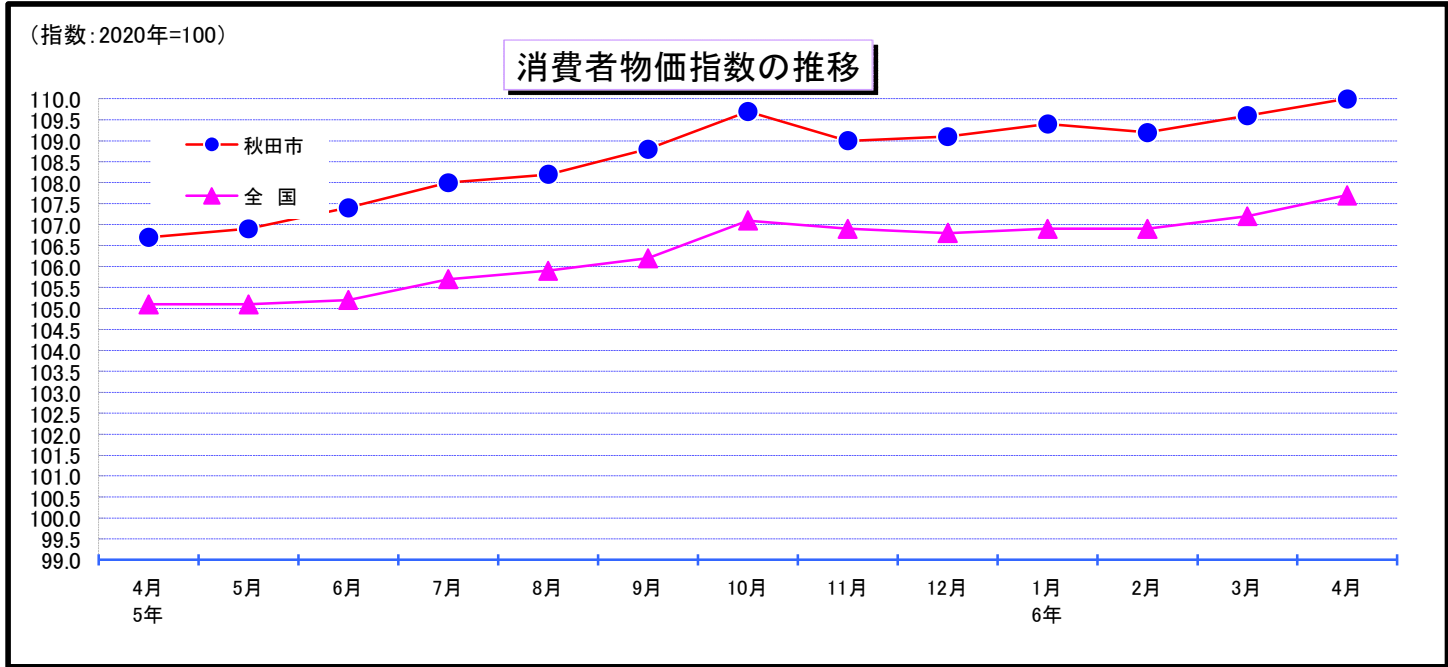
3 常用雇用指数

増加した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
学術研究、専門・技術サービス業	122.1	9.4
生活関連サービス業、娯楽業	82.1	2.8
複合サービス事業	80.9	2.0
減少した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
情報通信業	66.3	▲ 16.8
運輸業、郵便業	90.6	▲ 4.5
建設業	92.1	▲ 2.0

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和6年4月分)」)

令和6年4月の秋田市消費者物価指数は110.0(2020年＝100)となり、前月比で0.4%の上昇、前年同月比で3.1%の上昇となった。

なお、全国の消費者物価指数は107.7となり、前月比(季節調整値)で0.2%の上昇、前年同月比で2.5%の上昇となった。



10大費目指数の動き(2020年=100): 秋田市

	総 合				食 料			住 居	光 熱・ 水 道	家 具・ 家事用品	被服及び 履 物	保健医療	交 通・ 通 信	教 育	教養娯楽	諸 雑 費
	生鮮食品を 除く総合	生鮮食品及 びエネルギー を 除く総合	食料(酒類を 除く)及びエ ネルギーを 除く総合		生鮮食品	生鮮食品 を除く 食料										
当月指数	110.0	109.0	108.0	104.9	119.1	129.1	116.9	106.4	111.8	120.7	111.8	102.4	97.6	100.1	114.6	104.8
前月比(%)	0.4	0.4	0.5	0.5	0.3	0.4	0.3	0.0	▲ 0.1	3.1	2.2	▲ 0.4	0.3	0.2	1.2	▲ 0.2
前年同月比 (%)	3.1	2.6	2.6	2.0	5.5	11.9	4.1	0.5	2.1	2.2	3.0	1.3	2.9	0.3	6.2	0.6

総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

〔上昇〕

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
食 料	野菜・海藻	12.1	0.44
教 養 娯 楽	教養娯楽サービス	6.5	0.34
交 通 ・ 通 信	自動車等関係費	3.8	0.37

〔下落〕

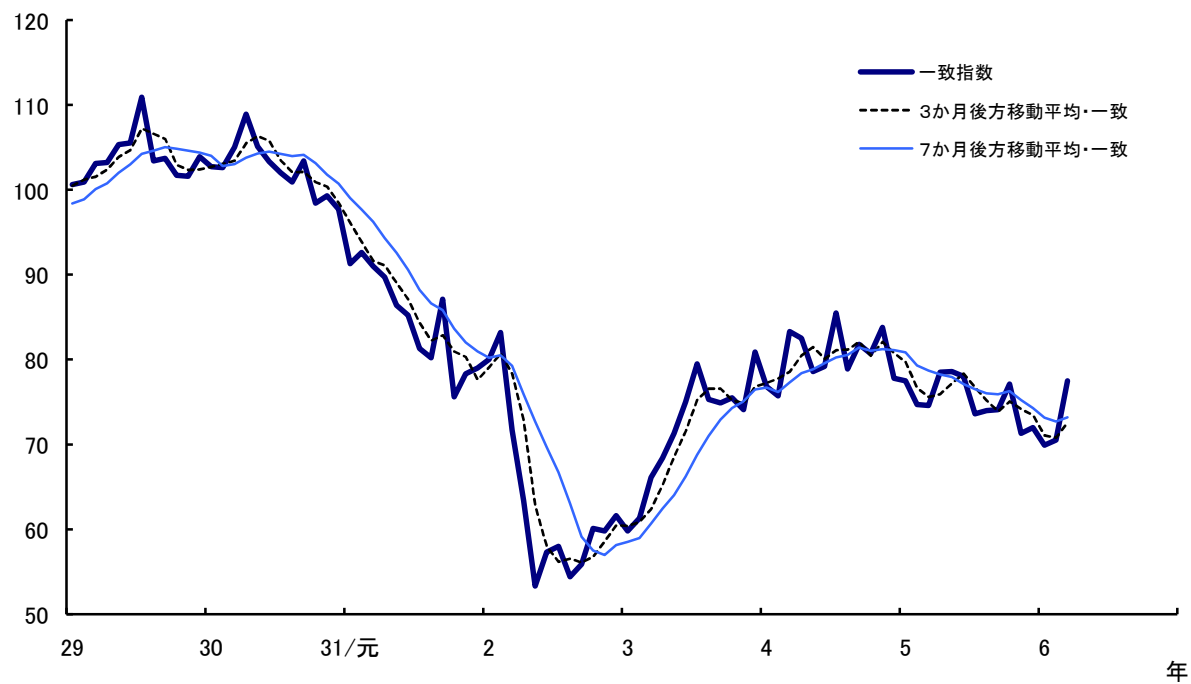
10大費目	中分類	前年同月比	寄与度

※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向（「秋田県景気動向指数(令和6年3月分)」）

先行指数 111.1 前月を1.1ポイント下回り、2か月連続で下降した。
一致指数 77.5 前月を7.0ポイント上回り、2か月連続で上昇した。
遅行指数 99.9 前月を0.2ポイント下回り、2か月ぶりに下降した。

一致指数のグラフ (平成27年＝100)



○一致指数採用系列の前月比較

系 列 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.27	1.31	0.04	1.99
雇用保険受給者実人員(逆)	10.8	3.9	▲ 6.90	1.14
鉱工業生産指数(H27年=100)	95.1	100.3	5.47%	1.19
生産財生産指数(H27年=100)	84.4	84.7	0.36%	0.11
百貨店・スーパー販売額	4.2	2.7	▲ 1.50	▲ 0.30
新車販売台数(台)	2,224	2,152	▲ 3.24%	▲ 0.50
投資財生産指数(H27年=100)	84.5	108.2	28.05%	2.83
建築着工床面積(非居住用)(㎡)	7,468	23,796	218.64%	1.39
秋田空港利用者数(人)	100,823	96,708	▲ 4.08%	▲ 0.88
CI 一致指数(全体値)	70.5	77.5	7.0	

景況ダイジェスト（令和6年5月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																																				
県内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和6年5月20日公表	〔概況〕 県内景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな回復を続けている。 ・需要面をみると、個人消費は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな回復が続いている。公共投資は、緩やかな増加基調にある。住宅投資は、弱めの動きとなっている。設備投資は、高水準で推移している。 ・生産は、緩やかに増加している。 ・雇用・所得環境は、緩やかに改善している。																																																																				
	県内経済動向調査結果 産業政策課 令和6年3月分 令和6年5月21日公表	〔概況〕 県内経済は、個人消費は一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかな回復が続いているほか、製造業は低調な動きとなっており、サービス業はやや強含みの動きとなっている。 製 造 業：電子部品・デバイス・電子回路でやや弱含みの動きとなっており、全体としては低調な動きとなっている。 建 設 業：公共投資は3か月連続で前年同月を下回った。 小 売 業：堅調に推移している。 サービス業：やや強含みの動きとなっている。 〔全業種〕DI値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は▲8.8から▲12.4、現在の資金繰りは▲8.1から▲3.7、3か月先の業況見通しは0.7から3.7となっている。																																																																				
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和6年3月分 令和6年5月号	〔概況〕 県内経済は、全体として持ち直しの動きが足踏みしている。 電子部品、木材の生産は前年を上回ったものの、機械金属は前年を下回った。建設は、公共工事、住宅着工ともに前年を下回った。個人消費は全体として緩やかに回復している。雇用情勢は持ち直しの動きが足踏みしている。																																																																				
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和6年5月号	〔県内経済概況〕 依然持ち直しの動きが足踏みする県内経済 最近の県内経済は、個人消費は緩やかに回復しており、小売業主要業態販売は前年を上回る動きが続き、自動車販売は一時的に減少しているものの総じて回復基調にあります。また、公共投資は底堅さを見せていますが、住宅投資は主力の持家で低迷が続いています。この間、生産活動では停滞感が強く、雇用情勢には弱さがみられるなど、県内経済は依然持ち直しの動きが足踏みしています。																																																																				
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和6年4月分 令和6年5月31日公表	〔概況〕 令和6年4月の有効求人倍率（受理地・季節調整値）は1.32倍。前月比0.01ポイント上回る。 （全国平均は1.26倍、前月比0.02ポイント下回る。） 有効求人数（季節調整値）は前月に比べて1.0%減少、有効求職者数（同）は2.2%減少した。 ① 新規求人数は7,719人、前年同月比5.2%（381人）増加。同比14か月ぶりの増加。 ② 有効求人数は20,436人、前年同月比4.0%（862人）減少。同比17か月連続で減少。 ③ 新規求職者数は5,180人、前年同月比1.0%（50人）増加。同比4か月ぶりの増加。 ④ 有効求職者数は17,201人、前年同月比0.3%（55人）増加。同比2か月ぶりの増加。																																																																				
	秋田県企業倒産状況 (株)東京商工リサーチ秋田支店 令和6年4月度 令和6年5月2日公表	（負債額1,000万円以上の企業倒産） <table><tr><td>倒産件数</td><td>4件</td><td>負債総額</td><td>8,000万円</td></tr><tr><td>前年同月比</td><td>+100.00%</td><td></td><td>▲80.00%</td></tr><tr><td>前年同月</td><td>2件</td><td></td><td>4億円</td></tr></table> 経営体力の乏しい小規模事業者の破産が続出。	倒産件数	4件	負債総額	8,000万円	前年同月比	+100.00%		▲80.00%	前年同月	2件		4億円																																																								
	倒産件数	4件	負債総額	8,000万円																																																																		
前年同月比	+100.00%		▲80.00%																																																																			
前年同月	2件		4億円																																																																			
情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和6年4月分 令和6年5月13日公表	<table><tr><td></td><td>業界全体</td><td>製造業</td><td>非製造業</td><td>売上高</td><td>収益状況</td></tr><tr><td>3月分DI</td><td>▲42.0</td><td>▲63.7</td><td>▲25.0</td><td>▲30.0</td><td>▲38.0</td></tr><tr><td>4月分DI</td><td>▲32.0</td><td>▲59.1</td><td>▲10.7</td><td>▲16.0</td><td>▲42.0</td></tr><tr><td>比較増減</td><td>10.0</td><td>4.6</td><td>14.3</td><td>14.0</td><td>▲4.0</td></tr></table>		業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況	3月分DI	▲42.0	▲63.7	▲25.0	▲30.0	▲38.0	4月分DI	▲32.0	▲59.1	▲10.7	▲16.0	▲42.0	比較増減	10.0	4.6	14.3	14.0	▲4.0																																													
	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																																	
3月分DI	▲42.0	▲63.7	▲25.0	▲30.0	▲38.0																																																																	
4月分DI	▲32.0	▲59.1	▲10.7	▲16.0	▲42.0																																																																	
比較増減	10.0	4.6	14.3	14.0	▲4.0																																																																	
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和6年4月分 令和6年5月10日公表	<table><tr><td colspan="7">対前年度増減率 件数9.9%減少、請負金額31.9%増加（金額単位：百万円）</td></tr><tr><td rowspan="2">発注者</td><td>区分</td><td colspan="2">令和5年4月</td><td colspan="2">令和6年4月</td><td>対前年度増減率(%)</td></tr><tr><td>件数</td><td>請負金額</td><td>件数</td><td>請負金額</td><td>件数</td><td>請負金額</td></tr><tr><td rowspan="6">国</td><td>41</td><td>3,132</td><td>37</td><td>11,947</td><td>▲9.8</td><td>281.4</td></tr><tr><td>独立行政法人等</td><td>9</td><td>3,283</td><td>4</td><td>1,376</td><td>▲55.6</td><td>▲58.1</td></tr><tr><td>県</td><td>189</td><td>12,149</td><td>155</td><td>8,250</td><td>▲18.0</td><td>▲32.1</td></tr><tr><td>市町村</td><td>91</td><td>7,329</td><td>100</td><td>7,385</td><td>9.9</td><td>0.8</td></tr><tr><td>地方公社</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>-</td><td>-</td></tr><tr><td>その他※</td><td>4</td><td>2,099</td><td>5</td><td>7,974</td><td>25.0</td><td>279.9</td></tr><tr><td>合 計</td><td>334</td><td>27,994</td><td>301</td><td>36,934</td><td>▲9.9</td><td>31.9</td></tr></table> ※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体、地方公社を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者	対前年度増減率 件数9.9%減少、請負金額31.9%増加（金額単位：百万円）							発注者	区分	令和5年4月		令和6年4月		対前年度増減率(%)	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額	国	41	3,132	37	11,947	▲9.8	281.4	独立行政法人等	9	3,283	4	1,376	▲55.6	▲58.1	県	189	12,149	155	8,250	▲18.0	▲32.1	市町村	91	7,329	100	7,385	9.9	0.8	地方公社	0	0	0	0	-	-	その他※	4	2,099	5	7,974	25.0	279.9	合 計	334	27,994	301	36,934	▲9.9	31.9
対前年度増減率 件数9.9%減少、請負金額31.9%増加（金額単位：百万円）																																																																						
発注者	区分	令和5年4月		令和6年4月		対前年度増減率(%)																																																																
	件数	請負金額	件数	請負金額	件数	請負金額																																																																
国	41	3,132	37	11,947	▲9.8	281.4																																																																
	独立行政法人等	9	3,283	4	1,376	▲55.6	▲58.1																																																															
	県	189	12,149	155	8,250	▲18.0	▲32.1																																																															
	市町村	91	7,329	100	7,385	9.9	0.8																																																															
	地方公社	0	0	0	0	-	-																																																															
	その他※	4	2,099	5	7,974	25.0	279.9																																																															
合 計	334	27,994	301	36,934	▲9.9	31.9																																																																

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和6年4月分 令和6年4月22日公表	項 目		内 容						
		総括判断		持ち直しつつある						
		個人消費		乗用車販売減少の影響等がみられるものの、緩やかに持ち直している						
		生産活動		緩やかに持ち直しつつある						
		雇用情勢		横ばいの状況にある						
		設備投資		5年度は減少見込み						
		企業収益		5年度は減益見込み						
		企業の景況感		「下降」超幅が拡大						
		住宅建設		前年を下回っている						
		公共事業		前年度を下回っている						
	秋田県内全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行秋田支店 令和6年3月調査 令和6年4月1日公表	〔業況判断DⅠ〕 単位：％ポイント		5年 12月	6年 3月	変化幅	6年 6月(予測)	変化幅		
		全 産 業		7	5	▲ 2	▲ 4	▲ 9		
		製 造 業		▲ 12	▲ 10	2	▲ 16	▲ 6		
		非製造業		18	11	▲ 7	2	▲ 9		
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和6年3月分 令和6年5月16日公表	全体の動向：緩やかに持ち直している 鉱工業生産：持ち直しの動きがみられる 個人消費：改善の動きに足踏みがみられる 住宅着工：7か月連続で前年同月を下回った 公共投資：3か月連続で前年同月を下回った 設備投資：前年度を上回る見込み 雇 用：有効求人倍率は前月と比べ上昇 企業倒産：倒産件数は5か月連続で前年同月を上回った								
		項 目		内 容						
		総括判断		持ち直している						
		個人消費		一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある						
		生産活動		一進一退の状況にある						
		雇用情勢		緩やかに持ち直している						
		設備投資		5年度は減少見込み						
		企業収益		5年度は減益見込み						
	企業の景況感		「下降」超幅が拡大							
	住宅建設		前年を下回っている							
	公共事業		前年度を下回っている							
		管内経済情勢報告 財務省東北財務局 令和6年4月分 令和6年4月22日公表	項 目		内 容					
			総括判断		持ち直している					
			個人消費		一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある					
			生産活動		一進一退の状況にある					
雇用情勢			緩やかに持ち直している							
設備投資			5年度は減少見込み							
企業収益			5年度は減益見込み							
企業の景況感		「下降」超幅が拡大								
住宅建設		前年を下回っている								
公共事業		前年度を下回っている								
全国	月例経済報告 内閣府 令和6年5月 令和6年5月27日公表	景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している。 個人消費：持ち直しに足踏みがみられる 設備投資：持ち直しの動きがみられる 住宅建設：弱含んでいる 公共投資：堅調に推移している 輸 出：持ち直しの動きに足踏みがみられる 輸 入：おおむね横ばいとなっている 貿易・サービス収支：赤字となっている 生 産：一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、生産活動が低下していたが、このところ持ち直しの動きがみられる 企業収益：総じてみれば改善している 業況判断：改善している。ただし、製造業の一部では、一部自動車メーカーの生産・出荷停止による影響がみられる 倒産件数：増加がみられる 雇用情勢：改善の動きがみられる 国内企業物価：このところ緩やかに上昇している 消費者物価：緩やかに上昇している 先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。さらに、令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要がある。								
		企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和6年3月調査分 令和6年4月1日公表		〔業況判断DⅠ〕 単位：％ポイント		＜大企業＞		＜中小企業＞		全規模合計
						製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業
		5年 / 12月		13		32	2	14	13	
		6年 / 3月		11		34	▲ 1	13	12	
		変化幅		▲ 2		2	▲ 3	▲ 1	▲ 1	